

食卓を撤してのち、書籍をかたよせてそのまゝの食事、故わりて肉食せぬために菓子やら菓物やらマダムの贈もの堆く、悠然としてブレードをしため牛乳をすゝる顔つき、吾れながらどんなことかと一寸と見てやりたひことがございます。孟子にある齋人(?)のことなど思ひいだし、ひとり失笑する時もございます。皿を洗ひストープを磨き、ケツチンを掃持して朝の仕事は終りとなります。

(つづく)

### 保育者のため

#### 東京保母養成 澤柳普通學務局長の演説

本日この席に参列することを得たのは、私の光榮とする處である、殊に、只今本所の多田君の御話に我國の幼稚園は未だ發達しない、随つて保母

養成の事業も進んで居らぬといふて嘆かれ、此養成所の設立は偶然のものではないといふことを述べられたが、私も至極同感を表する次第であります、且つ他の學校卒業式といへば中々賑かなものであるが、あまり賑かではないが、前途に希望の多い此の養成所の卒業式に私の列なりますのは更に一段の光榮と存するのである。

そこで、只今、多田君の御話に、日本にては、幼稚園は未だ十分發達せぬといはれたが、夫れは我國では十分に幼稚園の設立を奨励せぬといふことが一つの理由であると私は信ずる。幼稚園以外の學校は、今日、政府でも奨励を加へ、或は強行を令するといふ次第である、現に義務教育の如きは其の一例である、尙其他の教育に就いても随分奨励を加へて居る、然るに幼稚園に至りては、未だ

獎勵法の見るべきものがない、數年前に文部省が  
 規程を出して、小學校令施行規則中に附け加へて  
 あるけれども、それとても、只取締に關すること  
 のみである、即ち幼稚園の設備は如何にする、人  
 數を制限する、時間を規定するといふことで寧ろ、  
 濫設を防ぐといふ消極的の方面に關する事項であ  
 った。次に、保母の資格の如き、待遇法の如き何  
 れも確かりとした規定が出来てゐらぬ、今日公立  
 學校の職員には恩給の特典があるが、保母には未  
 だ其の事がない、而して其他保母に關して別に何  
 等の保護獎勵ともいふべきものなし。之れ幼稚園  
 の十分に發達せぬ主なる理由であると思ふ。  
 思ふに何故に政府は他の各種教育事業に對して、  
 獎勵を加ふるにも拘らず、獨り幼稚園に對して、  
 かくせぬかといふに私の考ふる處によると、次の

二つの理由があると思ふ。その第一は眼前の教育  
 事業におはれて幼稚園の如き其の功果の直ちに現  
 れずして、遠く將來に望を囑すべきことには手が  
 届かぬといふことである。而して他の一は、幼稚  
 園は國の教育制度の一部分として施設すべきもの  
 なりや否やといふことを十分に講究されて居らぬ  
 ことである、曾つて保母の恩給制度を布いては如  
 何といふことにつき高等教育會議へ諮問に及んだ  
 ことがあつた。處が、中々議論が湧き出で、トウ  
 〱決着しなかつたのを見てゐわかる、尤も外國  
 にも英米は、小學校教育以前に幼稚園の教育を  
 必要とするとは教育家の意見一致して居るが、幼  
 稚園の本家本元たる獨乙にては二派に分れて今日  
 未だ何れとも決定されて居らぬ、即ち一は幼稚園  
 は教育上利があるから獎勵すべしといふ論と、他

は之に反對の意見とがある。此の如く、一方には我が邦の教育は眼前に横はり居る急施の問題を取片付けるに忙はしくして幼稚園のことに思を致すこと能はざる事情と、幼稚園の本来本元たる獨逸に於て、幼稚園其のものに對する議論のある處より今日十分に奨勵も加へず、隨つて發達を鈍からしめるのであるまいかと私は推測するのである。

然しながら、今日他の教育上の施設は概ね緒につき、このまゝ打ち捨ておくも着々進歩發達することであるから、少し考を他に向け、幼稚園教育に對しても定案を設け、果して、幼稚園其の物の利益を認め、ドウしても奨勵すべきものなりとのことに一定したならば、我日本は改良に對し何事にも進んでやる、ムシロやり過ぎる位の傾向があるから、幼稚園の設立も、靡然として各處に起り、

普及發達が十分でないといふのを嘆息された多田君も亦却つて其の濫設を唱ふるに至るの時機到來することであらう。即ち如上の問題を解決するに當りては公にはこゝに御列席の中村、東其他諸講師を始めとし、私にはフレイベル會の如き大に此の事に與かるの任務を有せらるると共に、本日御卒業の諸子も亦、直ちに幼稚園事業の實際に従事せらるのであるから、此の問題のよりよき解釋者である。希くは、各自其の任の重大なるを自覺し、ますます奮勵して斯道の爲に御盡力あらんことを聊か祝辭にかへて一言すること此の如し。

同、岡東京府第二部長談

何か私にも一言せよとの、御注文であるが、豫め考へてからぬ事故、是ぞといふ意見もない、而し、

先刻來、澤柳局長及多田氏の御説の如く我國の幼稚園は其の名のやうに幼稚であつて、進歩發達せぬと申すのは是れは事實で、聊か教育上物足らぬ感がある。それにつけても、今回こういふ養成所が出来て、今日諸子は御卒業の榮譽を得、是よりは出で、斯道の爲に盡さるゝ事となりませすのは幼稚なる幼稚園の發達の上には實に偉大の功を奏することゝ深く喜んで居ります、そこで、此の幼稚園のことは、この東京市では、あまり獎勵致しませぬ、どうかと申せば設立をおさへて居るといふてもよい、之れは何故かと申せば、未だ小學校教育に關する施設が十分でない、市内の學齡兒童を收容するに足るだけの學校もない程であるから進んで幼稚園の設置などを勧める譯には至らぬ、而しながら、現在存立する幼稚園に就いて見るに、

どうも保母が缺けて居る。保母はあつても適良なる保母のないといふことは至る處に聞くの言である。かゝる際に、こういふ養成所の出来ましたのは私は實に心強く思つて居ります、そこで、昨年開戦以來、軍人の家庭遺族の便を許らんとして、我市内にも三四ヶ所の幼児保育所が出来た。即ち保育所にて幼児を預り、其の母親に作業の便を與へつゝありて、今後とても、此の事業の繼續されることゝ信ずるのであるが、如何にせん、こゝに従事する保育者ともいふものに人を得ないで、このよい計畫も十分の成功を見ずに終るといふことがありはしまいかと氣遣ふのである。中には随分老練にして而かも保育の理を究むる者もあるが、時としては無智なる老婆若くは婦女子の手に托さるゝといふ狀もあるから、是等保育所にも、諸子

の盡力を仰ぎ、眞に設立の目的を貫徹したいと思ふのである。保姆の任務といふのは、獨り幼稚園のみ従事する役目と思ふのはまことに範圍の狭きことであつて、幼兒の居る處は其數の多少を問はず、その範圍内なることを台點し、世の天真無邪氣なる兒女の手を導きて、將來の偉丈夫となすは諸子の双手に存することを確信し、斯道の爲その天職を盡されんことを希望す。

以上、去る九月東京府保姆養成所卒業式に於ける演説の大意にして、雜誌「日本の小學教師」に掲載したるものなり。

會報

第三十八常會

明治三十八年十月十四日日本橋區箱館町城東小學校附屬幼稚園に於て開會來會者六十名、中村主幹の開會の辭、會員下田たづ子氏

の本郷、下谷、淺草、本所、深川五區の組合の報告あり、其主要なる件は現に採用せる唱歌遊戲の題目を擧げたるにて之に關して一二の質問あり、次に女子高等師範學校助教諭竹島茂郎君の自然物と教育に關する演説あり次に隨意談話に移り茶菓を供し庭園に於て遊戲などして午後四時半閉會す

入會

東京品川南馬場海藏寺内	武石八重子
香川縣外鏡歌郡府中村	荒井つや子
長崎縣北松浦郡平戸村幼稚園	千浦はる子
東京東北幼稚園	松田シイ子
同 上	本多千代子
台灣台南第一公學校	戸板中和
麴町區上六番町一六	石幡富子
下谷區上車坂五三	飯島波津米
麻布區筈町九四	朝比奈ふみ
福井縣敦賀郡栗野村筋生野栗野小學校	上原留吉

會費領收 自明治廿八年九月廿六日 至同 年十月廿六日

金額	年 月 日	姓 名
四〇	三八、五——三八、八	小池みつ
六〇	三八、五——三八、一〇	今立 裕
八〇	三八、三——三八、一〇	加藤せつ
五〇	三八、四——三八、八	中村五六
四〇	三八、五——三八、八	四島富壽